

KG JOURNAL

関西学院通信【関学ジャーナル】

APRIL
2019 **SPRING**
No.263



関西学院大学

AI時代がやって来た!
AI活用人材育成プログラムを開設

学長のポケット

学長・村田 治



AI時代に必要な資質・能力

オックスフォード大学のオズボーン博士と野村総合研究所の研究によると、今後10年～20年の間にわが国の約49%の職業が自動化によって取って代わられるとの報告がなされています。また、McKinsey Global Institute (2017)の報告書は、2030年には自動化によってわが国の労働者の約46%に当たる2,700万人が転職を強いられると予想しています。

皆さんが働き盛りの真っ最中に、AI(人工知能)の発達によりわが国の雇用状況は激変し、好むと好まざるとにかかわらず、AIと向き合っていかなばならない時代が訪れます。そうであるならば、この状況に積極的に対応し、AI時代を生き抜く資質・能力を身に付ける必要があるのではないのでしょうか。

本学では、2019年4月から、全学科目「AI活用人材育成プログラム」をスタートさせます。AIの仕組みや機械学習などを基礎から学ぶプログラムであり、人文・社会科学系の学生を主な対象としたプログラムであり、皆さんの積極的な履修を期待します。

同時に、AIにはできない人間にしかできない資質・能力の獲得が重要となります。感受性やコミュニケーション能力など、人と人が向き合っ初めて開花する資質・能力がこれに当たります。これらの資質・能力は、正課の授業ではもちろんのこと、ボランティア活動やクラブ活動などの正課外教育において、より一層身に付けることができると考えられます。AI時代を生き抜くために、AIに関する知識と人間にしかできない資質・能力の双方を身に付けてほしいと心から願います。

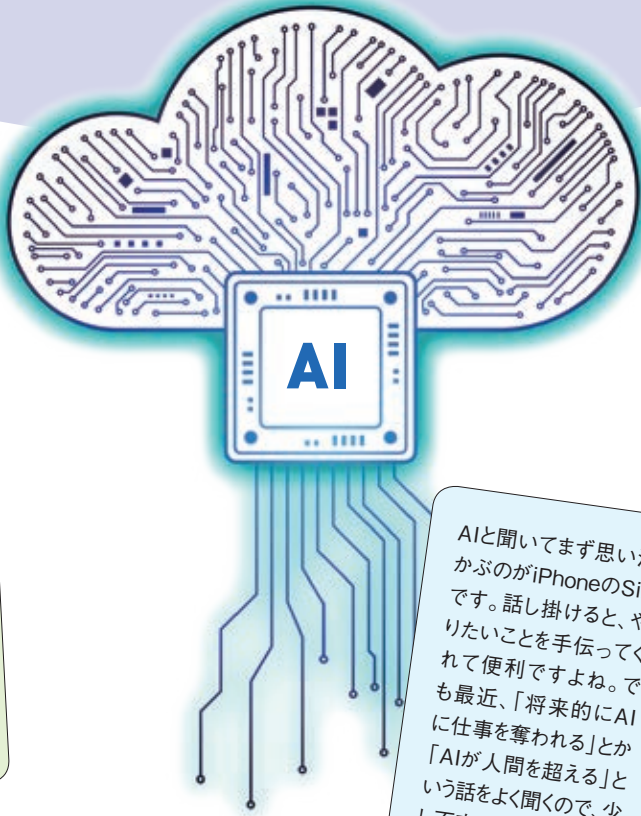
- 1 学長のポケット
- 2 特集 世界市民を育む、学びがある。
AI時代がやって来た!
AI活用人材育成プログラムを開設
- 9 ひとひと
- 11 Research & Research
商学部 西本 章宏 准教授
- 13 KG CLUB
体育会 馬術部
- 15 GO Global!
水野 莉帆さん(社会学部4年生)
My favorite KG
メイシー ヨンさん(シンガポール)
- 17 Moment
- 19 TALK DEEP
～コミュニケーションを見直す～
- 27 学院通信
関学カプセル
KGグルメ
- 31 数字でみる関学
関学オリジナルグッズの売れ筋
- 32 世界の街角から
米国 高山 恵治さん
- 33 Libraring
大学図書館を活用しよう!
- 34 聖書に聞く
院長 舟木 謙

特集

世界市民を育む、
学びがある。

AI時代がやって来た! AI活用人材育成プログラムを開設

関西学院大学では本年度から「AI活用人材育成プログラム」がスタートします。AI(人工知能)によって社会はどう変化し、私たちにはどういった姿勢や能力が求められているのでしょうか。文系学生2人が、同プログラム開発者の巳波弘佳・学長補佐に話を聞きました。



47%という数字に聞き覚えはありませんか? 2013年にアメリカの研究者が「今後10~20年間にアメリカの労働人口の47%が機械に代替される」と発表して大騒ぎになりました。でも、6年が過ぎた今、失業率は47%をうかがうような状況ではありません。
2018年には、アジア太平洋地域で「今後3年間に27%の仕事がアウトソースまたは自動化される」と予想されました。一方で、「26%の新たな仕事生まれる」という話もあります。な~んだ、あまり変わらないじゃないかと安心しますか? 新たに生まれるということは、仕事が変わるのです。それに適応すべく私たちも変わらなければなりません。AI時代への対応について一緒に考えてみましょう。

AIと聞いてまず思い浮かぶのがiPhoneのSiriです。話し掛けると、やりたいことを手伝ってくれて便利ですよ。でも最近、「将来的にAIに仕事を奪われる」とか「AIが人間を超える」という話をよく聞くので、少し不安に感じています。

ライフデザイン科目でIBMのWatsonを触ったことがあります。その人の書いているツイート内容から性格を分析するというものをやってみた結果、自分が思っていた性格と結構合致していて、怖い~~と思いました。



巳波 弘佳

学長補佐(理工学部教授)

関西学院大学と日本IBMとのAI共同プロジェクトの統括。AI活用人材育成プログラムだけでなく、キャリアセンターが提供する「KGキャリアChatbot」の開発にも関わった。研究分野は情報科学。研究対象は幅広く、AIはもちろん、数学の理論研究からシステムの実用化まで何でも。



西山 一樹さん

文学部4年生

哲学を学ぶ典型的な文系男子。関学生が運営する大学公認Twitter「これが関学」(@kwitter_gahara)の西宮上ヶ原キャンパス担当。



士田 咲緒里さん

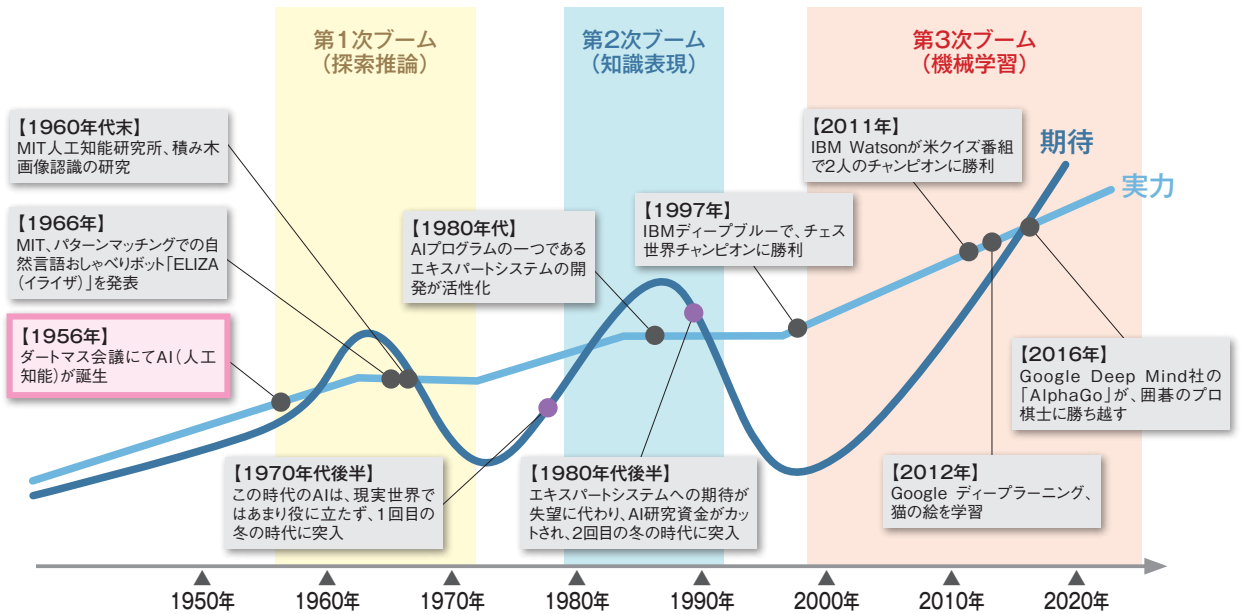
商学部3年生

文系学部では学ぶ機会の少ないプログラミングに関心を持ち、土方嘉徳教授のゼミで週1回2時間、自主的に勉強中。AIにも大いに興味あり!



人工知能研究の歴史

人工知能に対する期待値が高まる「ブーム」と、期待通りの成果が得られず低迷する「冬の時代」が交互に訪れている。



西山 ものの外見を見て判断するというのは、人間だけの能力だと思っていました。機械でできるのは驚きです。気付かないだけで、日常生活の中にとんどん入ってきているんですね。

巳波 当時はAIという言葉は広く使われていませんでしたが、コンピューターによる診断は昔から研究されてきました。今は、音声認識や画像認識など、人間でないと難しかったことができるようになったことで、活用範囲が広がっています。
身近な事例ではパン屋さんのレジ。トレイにのせたパンを人間が一個一個見ながら値段を打ち込みますが、最近、トレイをカメラの下に置くと、あんパンとかメロンパンとかを自動的に画像認識して会計する店が現れています。工事現場を監視し、ヘルメットを着用していない人を見つけてアラームを送るというAIも実用段階に入っています。

土田 以前に、白血病の患者さんで、お医者さんも診断がつかなかった事例について、似たようなケースを抽出してきて治療につなげたという話を聞いたことがあります。それもAIですか。

巳波 例えば、脳の動脈瘤診断支援システムでは、画像を見てどこに動脈瘤があるかを判断します。認識精度は専門家の医師を超えている上に、疲れ知らずで幾らでも働けます。医療分野には、AIがどんどん導入されようとしています。

土田 AIは私たちの周りでもかなり活用されているのでしょうか。Sir, Pepper(ペッパー)君くらいしか思い付きません。

Society5.0

工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く新たな社会。フィジカル空間(現実空間)のセンサーからの膨大な情報がサイバー空間(仮想空間)に集積され、サイバー空間ではそのビッグデータをAIが解析。その結果がフィジカル空間の人間にさまざまな形でフィードバックされる。



一番身近にあるAI「KGキャリアChatbot」

「KGキャリアChatbot」利用方法

STEP/

1

「KGキャリアChatbot」は、
スマートフォンでの利用をおすすめします。

iPhoneの場合は以下「iOS」を、Androidの場合は以下「Android」から、「K.G.ポートフォリオ」をダウンロードして利用してください。

※PCで利用する場合は、
教学Webトップ画面左上の「LUNA」内にある
「ポートフォリオ」タブから開いてください。



iOS



Android

STEP/

2

【K.G.ポートフォリオ】をダウンロード後は、ログインして（ID・パスワードは
教学Webと同様）、以下のボタンをクリックして、画面を表示してください。



本システムのキャラクターは、関学生の投票で決まりました！Job
Huntingをサポートする最先端のロボット「Hunter」君です。積極的な
性格と豊富な情報で就職活動を行う学生たちに寄り添っています。

皆さんの
質問に、チャット
（会話）形式で
返答してくれま
す！

第4次産業革命

IoTやビッグデータ、AIなどを用いること
で起きる技術革新のこと。進展により、
生産、販売、消費といった経済活動に
加え、健康、医療、公共サービス等
の幅広い分野や、人の働き方、ライフ
スタイルにも影響を与えられている。



巳波 約6000パターンの回答を搭載し、その回答
を導き出すために質問は約1万5000パターン
を学習させています。質問すると、8割以上の確率
で答えが返ってきます。

西山 K.G.ポートフォリオから入るのか…。「おなか
すいた」って打ったら、「ちゃんと食べて元気に過ごし
ましょう」だって!!

土田 すごい。話し言葉で質問しても答えてく
れる！

巳波 進路や就職に関する学生の皆さんからの簡
単な質問に、AIが答えるというものです。日本の
大学で、就職支援を目的にAIを開発して使ったの
は関学が初めてです。私も関わったのですが、こうい
うAIは数カ月で開発できるんです。

西山・土田 聞いたことがないです。

巳波 実は、関学もAIを導入しているんですよ。
キャリアセンターの「KGキャリアChatbot」を知って
いますか？

土田 「就活っていつから始めるの？」みたいな、今さ
ら聞くのが恥ずかしいような初歩的な質問にも答
えてくれるし、会話形式で次々に進めていけるので、
就活のパートナー的存在になりそうです。

西山 機械なので、直接聞きにくいことも気軽に聞
けるのはメリットですね。深く掘り下げて聞いてほし
いときにはキャリアセンターの個人面談を利用する
など、うまく使い分けたいです。



目・耳・口の 機能を得たAI



巳波 AIアナウンサーというのものですに実用化されています。災害時、ラジオやテレビは重要な情報源ですが、アナウンサーも出社できないことがあるでしょう。そういうときに、テキストさえ準備しておけば自動的にアナウンスしてくれるというものです。

土田 ニュースで聞いたことがあるのは、金融機関などの窓口業務です。車や電車の運転も自動になりました。

西山 先ほどの医療の話のように長時間作業をするに疲れてミスが出やすくなるような仕事は、AIに取って代わられそうですね。

巳波 「ターミネーター」という映画は、AIが暴走して人類を滅ぼすという話ですね。そんな時代が来るかもしれないと予想する研究者もいますが、今は、コンピューターが映像から何かを判断できるという意味での、目、何を言っているのかを理解できる、耳、そして音声合成という、口の機能をようやく持った段階です。ターミネーターの世界に至るには、まだまだ越えなければならぬ壁が幾つもあります。ただ、AIが身近にある世界になりつつあるのは事実です。では、どんな仕事AIに置き換えられると思いますか。

西山 2045年にAIが人間の知能を超え、人間主体からコンピューター主体の世界に変わってしまうという恐ろしい話を見聞きます。本当にそんな時代が来るのですか。

アルゴリズム

問題を解決するための方法や手順。問題解決の手続きを一般化するもので、プログラミングを作成する基礎となる。





第3次AIブームの背景

「ビッグデータ」と呼ばれる大量のデータから有用な規則や傾向を発見する「機械学習」や、人工知能自らがデータに含まれる潜在的な特徴を自動的に習得する「深層学習」が実用レベルに到達した。

AI: 人工知能

人間の「知能」を人工的に再現したもの。

(エキスパートシステム、質問応答システム、データマイニング、機械学習、深層学習、音声認識、自然言語処理…)

Machine Learning : 機械学習

どの特徴に着目すべきか(特徴)を、人間が人工知能に学習させる

識別するための特徴を抽出
(色、形、大きさ、ヒゲの数…)

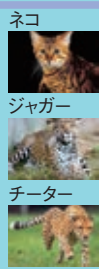


これは
チーター!

人工
知能



人間が特徴を
学習させる



Deep Learning : 深層学習

要素(特徴)を、人工知能が大量のデータから自動的に学習することができる



これは
チーター!

人工
知能

特徴を自動で
学習する



機械学習

人間や動物が経験を通して自然に学習する仕組みを、コンピューターで実現しようとする技術・手法のこと。コンピューターを使って、過去の大量のデータから、データの中に含まれている有用な規則や傾向を発見し、ビジネスや医療、教育などに応用する。

巳波 例えば、製品を売る時に、まず人と人の信頼関係をつないだ上で、この製品を導入するところいうふうになるという根拠を示せば、情でつかんで、理でもつかんで、買ってもらえそうでしょうか? 理の部分、分析にAIを使うのはどうですか? 君も分析結果も信用できる、と。

西山 断然、そっちの方がいいですね!

西山 それこそ営業の仕事はメリット・デメリットだけで取引するわけではなく、営業担当者の熱意が武器になると思います。そういうところでは、人間はまだまだ勝負できるのではないかと。ロボットより自分の方が向いているという自信はあります。

土田 先ほど「AIは数カ月で開発できます」とおっしゃった時に、絶対そう思ったのですが、そういう状況に置かれると分かったら、やり方を勉強するしかないですね。

巳波 人間の感情を理解するような分野以外の仕事にAIがどんどん入ってくるとなると、47%の仕事が置き換わる時代も皆さんが生きているうちにやってくるかもしれません。AIを作る側使いこなす側にならないと仕事はなくなってしまうそうですね。今からプログラミングを勉強しますか? それとも全然違うところで勝負しますか?

西山 残っていくとしたら、人にしかできない仕事ですね。人間の深層心理を読み取るとはAIにはまだ難しいと思うので、人間というものを知っておかないといけないような職業は残ると思います。弁護士とか検察官とか…。でもそう考えると、ほとんどの仕事がAIに取って代わられるということになります。お話を聞いていて、就職活動をする上で、その企業が今何をしているのかだけではなく、これから先に何をしようとしているのかも考えて就職先を選ぶことが大事かなと思いました。



AIを使って新しいサービスや製品を考える それが私たちにしか できないこと



巳波 これからの時代はAIを使いこなすことが重要になります。文系、理系関係なくスキルを身に付けてほしいと開発したのが「AI活用人材育成プログラム」です。



土田 すごく興味があるのですが、具体的にどのようなことをするのですか。

巳波 全部で10科目あり、全員受講の「AI活用入門」でAIに関する基礎知識を学ぶことに始まり、AIを使ったアプリケーションまでも実際に開発してもらいます。

土田 作るのですか？プログラミングを勉強してみて本当に難しいなと感じているのですが。

巳波 プログラムを一から作るのは大変ですが、目的は使うことです。例えば、テキストを入れればそれを分解し意味を取り出すところまではブラックボックスとしてのAIのモジュールが用意されています。だから、分解された意味から何を作るか、何をするかというところだけを作ればいい。そこは別にプログラミングの深い知識まで習熟している必要はありません。

深層学習

ディープラーニング。機械学習の一種。脳を模したニューラルネットワークを多層構造にしたものを用いて、データに含まれる潜在的な特徴を自動的に捉える。



巳波 AIアプリケーションを作れることを実感した上で、それを使ってどんなサービスや製品を提供するかを考えないとけません。人間にしかできないことは、先述の感情の把握も一つですが、新しいサービスや製品をつくることです。今、世の中ではどんなサービスや製品が求められているのか、これをAIが自分で判断してつくり出すことはまだできません。そこそが皆さんが活躍できる場所なのです。



西山 それなら自分にもできそうな気がしてきました。こういう実践形式の授業は、スキルが身に付くし大学に来るのも楽しくなりますね。もっと早く始めてほしかったです。

土田 大学ではインプットだけという講義が多いですが、このプログラムはアウトプットの割合が高そうですね。絶対に受けます！

西山 漠然と抱いていた恐怖心が消えました。新しく生まれてくるだろう仕事に対しての楽しみと、それに対応していかなければいけないという使命感に近い感情が新たに湧いてきました。

土田 仕事がなくなるという話は以前から聞いていて、じゃあ人間は何をすればいいのだろうと思っていました。先生のお話を聞いて、AIを活用できる人になればいいんだ、という指針ができました。

巳波 「生き残るものは、変化に最もよく対応したものである」というチャールズダーウィンの言葉があります。AIに使われるのではなく、AIを使いこなす力を身に付けることで、この変革と激動の時代に対応し、活躍できる人間になっていただきたいと思っています。





AIを活用して新たな未来・価値を 創造できる人間になろう！



AI活用人材育成プログラム

日本IBMと共同開発したプログラム。AIやデータサイエンス関連の知識を持ち、それらを活用して現実の諸問題を解決できる能力を有する人材を育成します。

科目

▶ AI活用入門

AIに関する基礎的な知識を習得します。産業構造の変化や今後必要とされるスキル等の社会背景、AI技術に関する基礎知識、AI活用に必要な不可欠なデータサイエンスに関する基礎知識、AIを利用したアプリケーションを開発するための基礎知識を学びつつ、適宜ワークをはさみながら、学んだ知識を実際に活用していきます。

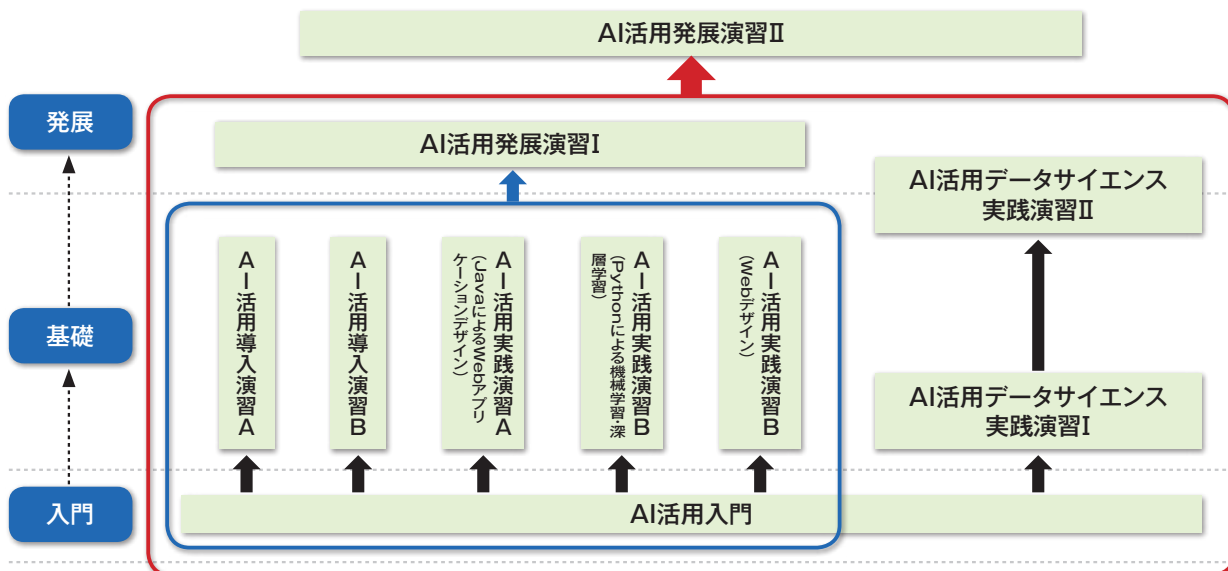
▶ AI活用導入演習A・B

AIを利用したアプリケーションに関する基礎的な技術を習得します。自然言語処理や音声認識や画像／動画解析などの仕組み、AIを利用するためのAPI (Application Programming Interface) に関する知識を学んだ上で、AIを利用したさまざまなアプリケーションを実際に開発します。

▶ AI活用データサイエンス実践演習I・II

AIを活用するために必要不可欠なデータ解析の知識や手法だけでなく、さまざまな問題解決フレームワーク・マーケティングフレームワークや、データ解析結果を適切に伝達するためのプレゼンテーションの手法を学びます。実際のコンサルタントがデータ解析して提案をまとめるプロセスも学ぶことにより、ビジネスの現場でも即戦力として通用するデータサイエンスのスキルが習得できます。

▶ AI活用人材育成科目 カリキュラムツリー



矢印は全て先修条件を示しています。



巳波先生のおすすめポイント①

基礎から積み上げるカリキュラムによって、文系、理系関係なく、AIやプログラミング等に関する特別な知識やスキルがなくてもAI活用スキルを習得できるように体系化しています。



巳波先生のおすすめポイント②

全ての科目において、日本IBMなどAI活用企業の実務の視点を取り入れた演習が多々あるため、実践的なビジネス感覚も醸成されます。



巳波先生のおすすめポイント③

2020年秋学期には、企業や自治体などが抱える実際の課題に対して、チームでソリューションを提案する「AI活用発展演習」も開講予定。課題の分析から必要に応じてAIアプリも開発し、説得力のある提案書作成やプレゼンも行います。

徳島県上勝町でごみ減量活動を展開中 世界経済フォーラムの年次総会で共同議長に

スイスで1月22日から25日まで開かれた世界経済フォーラムの年次総会(ダボス会議)で共同議長を務めた。各国の政財界の首脳らが集まる会議で、マイクロソフトのサティア・ナデラ最高経営責任者(CEO)と共に、議事を中心に担う若手リーダー6人のうちの一人に選ばれた。

2014年に移住した徳島県上勝町では、翌年からNPO法人「ゼロウェイストアカデミー」の理事長を務め、1歳未満の子どもがいる家庭への布おむつの提供や、ノレッジ袋キャンペーン、事業所向けのゼロウェイスト認証制度の設立・運用などを展開。ごみの減量を図る活動などが評価されての選出だった。

総合政策学部では、環境政策を学びながら、学生の海外インターンシップを支援する「AIESEC」で活動。休学して日本支部副代表やモンゴル支部代表も務めた。卒業後は2年間、フィリピンの物流会社で働いた。帰国して大学院に進むつもりだったが、同じ総合政策学部で上勝町出身の同級生に誘われて、進学までの半年間を同町で過ごしたことが転機となる。上勝町は、町内から出るごみを2020年までに可能な限りゼロにする「ごみゼロ(ゼロウェイスト)宣言」を2003年に発表した

町。もともと環境問題に強い関心があり、半年暮らす中で住み続けることを決めた。

総合政策学部のモットー「Think Globally, Act Locally」にふれて、「ローカルで起きていることが、世界規模の問題を解決する大きなヒントになることがあります」と話す。2016年の上勝町のリサイクル率は81%。「ここまでやれることは証明できました。だけど、残りの19%は上勝町だけではどうにもならない。企業や社会全体に対してアプローチの方法を模索していきたい」と挑戦は続く。



住民がごみを捨てに来る仮設ごみステーション。来春に新設予定

01

Akira Sakano
坂野 晶さん
2012年総合政策学部卒





02

Yuki Nariyasu
成安 有希さん
2016年社会学部卒

Hidekazu Oka
岡 秀和さん
2017年社会学部卒

ボランティアは学生の人生の「一つのポイント」 一人ひとりが成長できる場づくりを

2016年4月に設立されたボランティア活動支援センター「ビューマン・サービス支援室」で、ボランティアコーディネーターとして活躍している。支援室は、ボランティアをした学生への情報や活動の紹介、ボランティアに関連するイベントの開催、被災地での支援活動などを展開している。

2人はともに関嘉寛・社会学部教授のゼミに所属し、学生時代からボランティア活動をしてきた。大分県出身の成安さんは高校生の時に東日本大震災を見て、「何かしなければ」とボランティアに興味を持つようになった。社会学部から岩手県野田村にボランティアバスが出ていることを知り、4年間通い続けた。「一つの後悔もない学生生活だった。ボランティアを通して得た経験を学生に還元したい」と思い、職員になりました」と話す。

支援室は現在、被災地支援と、神戸三田キャンパスでの支援室立ち上げに力を入れている。2016年に起きた熊本地震の被災地である益城町へのボランティアは、これまで12回を数える。他にも、西日本豪雨被災地の岡山県倉敷市真備町を訪れ、

泥かきや清掃の活動をした。「現場で活動すると学生の目の色が変わっていくのが分かる。ボランティアは学生の人生において、一つのポイントになる。そのような瞬間に関われていることに大きなやりがいを感じています」と岡さんは話す。

今後について、成安さんは「神戸三田キャンパスでの支援室立ち上げをやり遂げたい。場所や時間の制約はあるが、その中でも可能性を模索し続けようと思います。また、学生一人ひとりが成長できる場をさらに整えていきたい」と力強く語る。



2018年8月、岡山県倉敷市真備町で



市場はどのように創造され
製品はどのように普及するのか
「市場」にアプローチ

マーケティングを専門に研究しています。私にとって

マーケティングとは「市場を創造すること」です。消費者は、自分が何を欲しているのかを分かっているようで、実際はあまり分かっていません。皆さんも「こういう商品が欲しかったんだよね」という気持ちになったことが何度かあると思います。そうした感覚や状況を創り出すことがマーケティングであると考えているので、私の研究上の好奇心は「市場」にあります。どのように市場は創造されるのか、その市場で製品やサービスがどのように普及するのか、そして、どのように市場は創造することができなのか。この素朴な疑問に答えるために日々研究に取り組んでいます。

最近の研究成果の一つとして、メガマーケティングによる市場創造研究があります。メガマーケティングとは、市場を構成する多様な主体たちから協力的なアクションを引き出すことを目的とした戦略のことです (Kotler, 2008)。30年以上前の考えですが、今日のマーケティングに携わる私たちに、思いがけない気付

きを与えてくれます。

マーケティング思考で市場を見てしまうと、どうしても消費者のことばかり気になってしましますが、市場を構成しているのは消費者だけではなく、市場の成長過程には、消費者を含めた多様な主体たちの行動があります。この研究では、日本の



ことが分かりました。

今、取り組んでいる研究は、キャッシュレス決済市場の創造です。現在、日本のキャッシュレス決済の割合は20%程度ですが、国はその割合を将来的に80%に引き上げようとしています。最近ではQRコード決済の普及を加速させようと各社が

有料音楽配信サービス市場を分析対象としたのですが、そこには、レコード会社、携帯キャリア、携帯端末メーカー、監督官庁など、多様な主体たちの相互作用があり、レコード会社と携帯キャリアの協調的行動が、多くの主体の行動に影響を与え、市場を成長させた大きな要因となった

熾烈な競争を繰り広げています。私は、QRコード決済自体は市場が成長する過渡期の技術だと見ています。私が注目しているのは、暗号資産(仮想通貨)の基盤技術になっているブロックチェーンです。

しかし、私がどれだけ「ブロックチェーン技術によるキャッシュ

レス決済って便利でいいよ」と提案しても、多くの人は疑問を持つと思います。私たちは環境の変化にとっても敏感で、新しいモノやコトが目の前に現れるとさまざまなリスクを感じ、なかなかその変化を受け入れようとはしません。そこで必要となってくるのが、それらを受容しようとする雰囲気醸成してあげる仕掛けです。

直近の研究成果としては、ブロックチェーンという革新的技術を受容してもらうためには、その技術を包含するデバイスも革新的なものを採用すべきことが分かりました。具体的には、「ブロックチェーン技術が包含されたマイクログリップ・インプラントでキャッシュレス決済」という一般的に受け入れがたい二つの要素を組み合わせることで、結合推論という認知機能によって知覚リスクが軽減され「使ってみようかな」という気持ちになることが分かりました。こうしたリアルタイムに動きがある世界に対して、研究者として働き掛けることができるのは、非常にエキサイティングでやりがいを感じています。

*個人情報などを読み込ませたマイクログリップを体内に埋め込むことで、手などをかざすだけで、電子決済などが可能になる。

商学部 西本 章宏 准教授

Profile Akihiro Nishimoto

関西学院大学商学部早期卒業、大学院商学研究科博士課程前期課程修了。日産自動車国内マーケティング本部宣伝部、慶應義塾大学大学院経営管理研究科(博士・経営学)、小樽商科大学商学部准教授を経て、2014年から現職。2016年9月から2年間、カリフォルニア大学バークレー校ハース経営大学院客員研究員。専門はマーケティング戦略と消費者行動分析。



My favorite

ゲレンデで過ごす一日

スノーボードが趣味です。パウダースノーを滑走したときの感覚は最高です。滑走することはもちろん好きなのですが、昼食のカツカレーや帰路の銭湯も含め、ゲレンデで過ごす一日が何よりのリラックスになっています。お気に入りのゲレンデは、札幌国際スキー場です。



体育会 馬術部

創部／1930年

部員／8人

監督／川崎基生

主将／藤井遥平

練習場所／西宮上ヶ原キャンパス 第3フィールド

人と馬が一体となって 迫力ある演技を

1930年に創部された馬術部は、今年で89年目を迎える伝統ある部活動。部員8人と馬7頭が人馬一体となり、関西制覇を目指して日々活動しています。

馬術の最大の魅力は、人と馬が一緒になって競技するところです。馬も人間と同じように、一頭ずつに性格や得意な種目などといった特徴があり、それを理解した上で、言葉を話さない馬とコミュニケーションを取りながら迫力ある演技を完成させます。初心者が活躍できることも魅力の一つで、多くが大学から馬術を始めた初心者であるにもかかわらず、試合で優勝した部員もいるそうです。

活動は朝7時から。まず、馬が生活する馬房という部屋に敷かれているおがくずから不純物を取り除く馬房掃除をし、

KG CLUB by KGB

昼休みの放送や番組制作などを行っている関西学院大学唯一の放送団体・KGB総部放送局が、多彩な課外活動を紹介します！
KGBの活動は
Twitter→<https://twitter.com/KGBbroadcast>



Pick up

常に人をリード

2001年7月1日、オーストラリア生まれの月桜(つきさくら)。どんな障害にも向かって飛んでくれる実力のある馬です。人懐っこくて人が大好きですが、他の馬のことが苦手です。最近の競技成績は、全関西学生馬術大会(2017)複合2位(伊福翔太)。馬術部の情報はホームページから→<https://kg-equestrian.jimdo.com/>



動画はこちら↓



馬に馬具を装着する馬装を行います。その後、約1時間の練習をし、終われば、馬の体と足をブラシで洗うなどして汚れを落としてやります。活動は午前中で終わりますが、馬は朝、昼、晩と食事をするため、餌やり当番はシフト制にしています。

馬術競技は、「馬場馬術競技」「障害飛越競技」「総合馬術競技」の3種目。馬場馬術競技では、複雑なステップなど決められた運動科目をいかに正確に美しく演技できるかを競います。障害飛越競技では、コースに設置されたさまざまな障害物を飛び越え、そのタイムや点数を競います。総合馬術は3日間かけて馬場馬術競技、障害飛越競技、クロスカンントリー競技を合わせて得点を競います。特に、クロスカンントリー競技で森の中を駆け抜ける馬の姿は、野生を感じさせ迫力も満点です。

することもできます。

Q 関西学院大学での学びを今後どのように生かしていきますか。

私の近い将来の目標は、最終年の論文に集中することです。今受けている授業を通して、日本の文化や言葉、また特定の習慣やアイデアに対する社会の反応について、さまざまな側面の理解を得ています。このことは今後、言語学研究に取り組むためのより深い見識を与えてくれると思います。例えば、関西弁を使うことに対して、人々はどうのように反応するのか。日本の方言がどのように変化していて、それが国策に、特に意思決定に関してどのような影響を与えるかについて学ぶことは重要だと思うので、方言の使用に関する研究にとっても興味があります。

Q 最後に、好きな日本語は何ですか。

「なんとかなる」です。おおまかに英訳すれば“somehow things will work out for the better”。何か成功したいことに対して、できる限りの努力をしたら、成り行きに任せて、うまくいくようにと願わないといけない場合もあるので、この表現を気に入っています。



Q How will you take what you've learned at KGU and apply it towards your future goals?

My closest future goal is to focus on my final year dissertation. The modules I'm taking right now give me insight into the different aspects of Japanese culture, the language, how society reacts to certain habits and ideas. That will give me more insight to apply to my language studies, for example, how people react to the use of Kansai-ben. This is really interesting to me, because I think it's important to study about how dialects in Japan are changing, and how that might affect national policies when it comes to making decisions.

Q Finally, what's your favorite word or expression?

My favorite expression is “nantoka naru,” which roughly translates to “somehow things will work out for the better.” I like this expression because as much as we put effort into things we want to be successful at, there will be times when we have to let things take their natural course, and hope that things will turn out well.

交換留学(マサチューセッツ大学アムハースト校) 水野 莉帆さん(社会学部4年生) 留学先 ▶ 米国



1 仲良くなった米国人と韓国人の友達(右端が水野さん) 2 ポストレッドソックスの試合を観戦 3 中央の建物は大学の図書館で24時間利用可能

チャレンジングな経験を通して 積極的・自発的に動くように



2

年生の夏から約9カ月間、アメリカに交換留学に行きました。留学して一番驚いたのは、

現地の学生の勉強量の多さです。私の周りにいた学生はとにかくよく勉強していて、成績も良かったです。

授業はディスカッション形式のものが多く、みんなが積極的に発言するので最初はその雰囲気圧倒されました。もともと受け身な性格

だったのですが、「行動しないと何も得られない」と思い、授業で分らないことがあればアシスタントの学生のオフィスに行って質問するなど、積極的に動くことを心掛けました。

これほど自発的に勉強したのは初めてのことでした。その成果もあって、徐々に授業中のディスカッションでも自分の意見を持つて発言できるようになりました。英語での専門的な授業や大量の課題など、大変なこと多かったですが、これらをや

り切ったことは大きな自信になりました。

日本に帰った後も、「いろいろな経験がしたい」という思いを持つようになり、夏休み期間にカリフォルニア州での短期インターンシップに参加しました。留学を通して大きく成長できた実感しています。

留学を経験して、将来はさまざまな国の人と関わる仕事がしたいと思うようになりました。就職活動が本格的に始まるので、こうした思いを軸に、今後も積極的に行動していきたいと思えます。

このことでした。その成果もあって、徐々に授業中のディスカッションでも自分の意見を持つて発言できるようになりました。英語での専門的な授業や大量の課題など、大変なこと多かったですが、これらをや

り切ったことは大きな自信になりました。

日本に帰った後も、「いろいろな経験がしたい」という思いを持つようになり、夏休み期間にカリフォルニア州での短期インターンシップに参加しました。留学を通して大きく成長できた実感しています。

留学を経験して、将来はさまざまな国の人と関わる仕事がしたいと思うようになりました。就職活動が本格的に始まるので、こうした思いを軸に、今後も積極的に行動していきたいと思えます。

My favorite KG



メイシー ヨン
MAISIE YONG さん

ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS University of London)
交換留学 (Exchange Student)
シンガポール (Republic of Singapore) 出身

リラックスした空間で勉強にも集中できる最高の環境です。



Q 関西学院大学を選んだ理由は。

留学生が受講できるさまざまなコースがあったので選びました。たくさんの言語学コースがあることは、日本語や言語学を専攻する私にはぴったりでした。それ以外では、関西地域にあるので、関西弁を学び、話し、理解するにはうってつけの場所だと思っています。



ホストファミリーと中山寺(宝塚市)にて

Q どんな生活を送っていますか。

ホストファミリーと一緒に暮らしています。ホームステイは、間違いなく他ではできない経験ですし、自分の日本語を上達させたいと思っている人には、ぜひホストファミリーとの生活を選ぶことを勧めます。家に帰る時は、「おかえり」や「ただいま」を練習することができて、毎日、止まることなく日本語を話すことになります。これは寮生活では経験できません。

Q これまでに受けた授業で、面白いと感じた授業は。

藤本ドナ先生の「Pragmatics and Culture (日本における語用論と文化)」が面白かったですね。「相づ

ち」や「ウチとソト」のような日本文化の内在的な部分について、グループで集まって対話型のセッションをし、そこから学生一人ひとりの母国での経験について話を広げ、日本文化と他の文化の違いや似ているところを見つけていくという授業です。

Q キャンパスでのお気に入りの場所は。

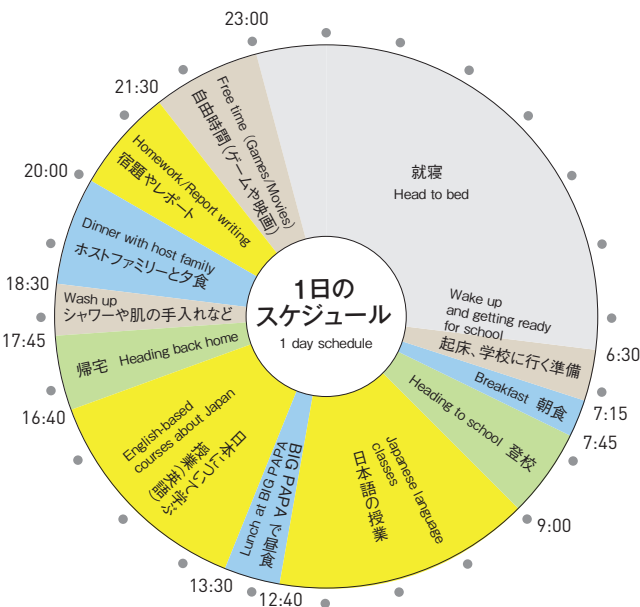
図書館のすぐ外にあるオープンスペースです。ベンチが幾つかあって、季節ごとに変わる木の葉の色も見るができます。ランチタイムにもぴったりの場所ですね。

Q 関西学院大学で学ぼうと考える学生に伝えたいことは。

リラックスした環境に身を置きたいけど、勉強にも集中したいと思っている学生にとって、ここは最高の環境だと思います。図書館にはいつも勉強するための場所がありますし、外のオープンスペースで一休みす

1日のスケジュール

1 day schedule



Q Why KGU?

I chose KGU because of the variety of courses offered to international students like myself. As a student majoring in Japanese and linguistics, it was really well-suited for me because KGU offers many linguistic courses. Aside from that, KGU is in the Kansai region, and I think this was the prime location for me to learn, speak and understand Kansai-ben.

Q What's your living situation?

I am staying with a host family. I would say that the homestay experience is definitely unique, and I would really encourage anyone who is interested in improving their Japanese language skills to opt for a host family. Every day you will speak Japanese non-stop. When coming home, you will practice phrases like "Okaeri" and "Tadaima," and that's something you can't really do in a dorm.

Q What's the most interesting class you've taken at KGU?

I would say that among all the courses I've taken so far, "Pragmatics and Culture," taught by Professor Donna Fujimoto, is the most interesting so far. We

gather in groups and have an interactive session, where we start with a core Japanese concept like aizuchi or uchi-soto, something intrinsic to the culture. From there we expand on every single student's experience based on their home countries, and show the differences and similarities between Japanese culture and other cultures.

Q What's your favorite place to be on campus?

My favorite spot on campus is this open space area right outside the library. There are several benches and during the different seasons, you can see the changes in colors between the tree leaves, and it's a really pretty spot during lunchtime.

Q What would you tell students who are thinking about studying at KGU?

I think that for students who really like to be in a laid-back environment, but still want to be able to focus on their studies, I think that KGU has the best environment to provide that. There are always spaces in the library, and open spaces for students to be outside and take a breather.





#KGスナップショット



違いを恐れず発信しよう!

毎号テーマを変え、関西学院大学での学びや取り組み、研究成果などを座談会形式で紹介します。今回のテーマは「コミュニケーションを見直す」。SNSなどで多数の人とつながることができる現代のコミュニケーションの特徴や、より良いコミュニケーションのために必要なことを探りました。

コミュニケーションは極めて多元的な事象である

阿部 コミュニケーションは事象として極めて多元的です。「コミュニケーションがうまくいった」とひと口に言っても、「物事が正確に伝わった」とき

もあれば、「仕事がさくさくと効率的に進んだ」場合もあるでしょう。よりプライベートな場面では、たわいのない会話であつても「その場で言葉をやりとりして楽しかった」ことを意味するケースもあります。今回は、コミュニケーションは多元的であることを前提とした上で、今求められているコミュニケーション能力とはどのような力なのか、さまざまな観点からコミュニケーションに関わる皆さんと考えてみたいと思います。

まずは、それぞれの専門分野をお聞きます。

山本 理工学部の人間システム工学科で、人と機械が情報やりとりするための手段や装置、ソフトウェアといったヒューマンインタフェースを研究しています。コミュニケーションしている時の人の感情の状態を調べるために、さまざまなデータを計測し、人のコミュニケーションの仕組みを解明しながら、ロボットやCGを使った新たな仕組みづくりにつなげています。

会話を分析して理解し合う過程にある秩序を見いだす

森本 私の専門は会話分析といい、もともとは社会学から始まったものです。人と人がコミュニケーションをとるのはどううときかというところ、お互いを理解したいときです。そして、お互いの理解を確立していくために、言葉だけでなくジェスチャーや声色、体の向きなど、いろいろなものを駆使します。そこには何らかの秩序があり、その秩序を見いだそうとするのが会話分析です。

阿部 どのような方法で分析しているのですか。

森本 例えば、日本人学生と留学生のコミュニケーションの現場をビデオ撮りして、どのような問題が起きているのか、その問題をどうやって乗り越えているのかを明らかにします。また、裁判員裁判では、専門家である裁判官とそうではない裁判員と一緒に審議をしています。そこでどういう問

題が起きるのか。問題を回避するためには、話し合いをどうデザインすればいいのか。コミュニケーションデザインという観点から研究しています。実際の裁判の録画はできないので、元裁判官の方の協力を得て模擬裁判や模擬評議を行い、データを取ります。とにかく、人と人がコミュニケーションをしている場面にカメラを持って出掛けて行って、その場をビデオで撮らせてもらって分析する、ということをやっています。

西村 2006年に総合政策学部を卒業しました。その後、航空会社の客室乗務員として3年ほど国内線、国際線に乗務し、退職。経験を生かして、航空業界への就職を希望



する人向けのエアラインスクー
ルを立ち上げ、運営しています。
2014年に娘が生まれ、生
まれた次の日に全盲だと診断
されました。先天性の視覚障
がいです。その日から「見たら分
かるでしょう」と言えない子育
てが始まりました。娘と向き合
い、どうすれば伝わるのか試行
錯誤を重ねる中で、「伝わるこ
はこういうことなんだ」と、多
くの学びを得ました。これを
企業の皆さんにも知ってほし
いと思い、ブラインドコミュニ
ケーション研修を始まりました。

ブラインドコミュニケーション研修



常 2007年に総合政策
学部を卒業してアメリカに留
学し、帰国後はJICAで7
年ほど勤務しました。今はブ

ラインドコミュニケーションの
ファシリテーターとして活動し
ています。目が見えなくなった
のは2歳半の時。はしかが原
因です。視覚障がい者の具体
的な障がいは、移動とコミュニ
ケーションだといわれています。
ただ、私の場合は苦手とされて
いるコミュニケーションの力を
付けて仕事をしてきたという
こともあり、コミュニケーション
力を養ってきた過程を他の人
にも紹介したいと思って、取り
組んでいます。

阿部 私は大学院生の頃か
ら、「コミュニケーションとメディ
アをテーマに研究してきました。
新しいメディアができることで、
人と人のコミュニケーションが
どう変わっていくのか。最近ほ
SNSができて人間関係はど
うなったのか、人々はより多く
の人と関わるようになったの
か、逆に内輪で閉じてしまった
のか、などについて探究してい
ます。

同じ物を見ていても 見え方は 人それぞれ異なる

阿部 西村さんと常さんが行
われているブラインドコミュニ

ケーション研修とはどのような
ものか、教えてください。

西村 皆さんは、全盲の方から
「自動掃除機ルンバの形を教
えてください」と言われたとき、
どう答えますか。

森本 分厚いお盆、でしょうか。

西村 素晴らしいですね。普
通、見えている人はルンバの形
の表現など考えたことがあり
ません。私は同じ質問に「丸
(まる)」と答えたのですが、

「それはバスケットボールみた
いな丸?それとも円盤みたい
な丸?」と聞き返されました。
その時に「丸にもいろいろあつ

て、頭の中に描く形は人それ
ぞれ違うのだ」と気がしまし
た。職場でよく「言った、言わ
ない」のトラブルが起こるのも、
そもそも描いている形が違う
のだから当然です。見えている
ことを前提とせず、逐一言語
化していくことが大切なので
す。

山本 視覚を前提としないコ
ミュニケーションということだ
すか。

西村 よく「ブラインドコミュニ
ケーションとは、視覚障がい
者の気持ちを理解することで
すか」と聞かれますが、そうで



はありません。見えているが故
に気付かない視点の違いに気
付くことが目標です。人は興
味があることしか見ません。面
白い例があります。健常者6
人が美術館に行つて同じ抽象
画を見て、視覚障がい者に何
が描かれているか伝えるというこ
とをした際、それぞれの説明
は全く違うものでした。ある
人は、描かれているのは「海だ」
と言い、ある人は「いや川だよ」
と言う。「空だ」と言う人もい
ました。同じ絵でも見え方、捉
え方が違うということです。だ
から、コミュニケーションする時
に見えることに頼つてはいけな
いのです。納得して理解し合
うまで、言語化していかけれ
ばいけません。視覚化、言語化

がキーワードだと思えます。

伝わっているか 確認することの 重要性

常 私は見えていないので、コミュニケーションに工夫が必要です。なぜかという点、相手の人がどういった表情をしているかが分からないからです。「うん、うん」という相づちを打つ声か聞こえてくれば、私の発言が伝わっていると安心するのですが、無音だと反応を確認できません。だから「今の話、どうでしたか」と、伝わったかどうかを言語で確認します。これは、健康者同士ならスルーしているところでしょう。また、国際協力分野の仕事をしていた時、とにかく資料が膨大でした。データ化されたワードやエクセルであれば読めるのですが、写真はどう頑張っても見えないので、どんな物が写っているのかを誰かに説明してもらわなといけません。資料も、短時間で読まなければいけない場合は、どこが重要か要約をしてもらいます。それが会議資料であれば、会議の場で「この資料はどこが大事ですか」と聞きま

した。私がいなければ、その会議はそういうやりとりなしで終わると思うのですが、私がいと聞くと、会議の質が変わります。同じ資料でも、人によって説明してくれるポイントが違うので、その違いを認識し合うことにより、全員の理解が一層深まるのです。それは、そのグループ、組織のクオリティーを上げることにもつながります。

山本 研修ではどのような実践演習を行うのですか。

西村 代表的な実践演習に伝言ゲームがあります。1枚の絵を見て暗記してもらい、その絵の説明を伝言ゲームで次の人に伝えていきます。4人までなら大体伝わりますが、それ以上になると伝わりません。なぜなら、人は同じ言葉でもそれまでの経験により、その言葉の認識がさまざまだからです。だから、伝言ゲームでは途中で言葉が省かれたり、言葉そのものが変わったりします。

他者との 視点の違いに気づき 言語化する

山本 健康者は同じ物を見て

いると互いに思っているけれども、実はそうでないことの方が多く、そこに気付くきっかけの場を提供しているということですね。

常 そうです。一番の目的は「他人の視点は自分の視点とは違う」と気付いてもらうことです。普段の生活ではどう伝わったのかを確認しないまま終わっています。研修の実践演習の場で、参加者の皆さんは「ちよつと」という言葉を多用します。「ちよつと右」「ちよつと左」。でも、これでは伝わりません。「それでは分からないですよ」と言うと、今度は「15度右」と細かい数字を言います。ざっくりでは伝わらないし、細かければ良いというものでもありません。その微妙なさじ加減を実際に相手の動きを見ながら学び、言葉を調整していきます。

森本 コミュニケーションが実際に行われている際の言葉の曖昧さ、微妙さをあえて意識させるのですね。

西村 そうです。「言葉のやりとりの見える化」と言えるかもしれません。

阿部 見える人は勝手に視線

を共有できていると思込んでいたけれど、実際は違う物を見ているのですね。ある人は目の前の大きな車を見ているかもしれない。別の人は車の隣で遊んでいる子どもを見ているかもしれない。あるいは遠くのビルを見ているかもしれない。



社会学部 **阿部 潔** 教授

(研究分野/コミュニケーション、公共圏、カルチュラル・スタディーズ)

これは大きな気づきでした。

コミュニケーションには 身体性が 大きく関わる

阿部 ブラインド・コミュニケーションは見えることに頼らず、逐一言語化するというものですが、山本先生の研究は、むしろ見えることを活用していま

ビジュアル化が人と機械のコミュニケーションを円滑にする



もうなずいたりしますよね。これは相手のためではなく、自分のためにハードウェア(身体)を活用しながらコミュニケーションしているのです。視覚があってもなくても、人は意識しながら身体を使い、コミュニケーションに役立てています。この感覚をどういうふうに機械に取り込んでいくかが課題だと思っています。

人と機械の コミュニケーションを 円滑化するために

す。キーワードはビジュアル化。機械との関わりをどうビジュアル化すれば、人と機械のコミュニケーションが円滑化するか、というものです。

山本 視覚はわれわれが思っている以上に、コミュニケーションに大きく影響しています。バーチャルリアリティ(VR)でスキージャンプが体験できるシステムを作りました。平らな床の上で、ゴーグルを着けたら映像を見るだけなのですが、中には転倒する人がいます。怖くて泣き出す人もいました。それぐらい視覚の力は大きいのです。そもそも、コミュニケーションの前提には人間の身体があると思っています。電話で

阿部 人と機械がコミュニケーションする場合も、身体性、感覚が重要になってくるということですね。身体を持ち主である私たちは、その感覚を意識しながらコミュニケーションしています。また、相手の身体も意識して、コミュニケーションをしているんです。見る、聞く、触れるなどの身体的な事柄は、いくらテクノロジーの時代になってもそう大きくは変わっていません。だからこそ、人間の感覚を機械に載せていくことは難しいのでしょうか。

かなり複雑です。例えば、VRでジェットコースターを体験すると、多くの人がとても怖い思いをします。けれども、スカイダイビングになるとあまり怖がらない人が多い。なぜなら、実際に体験したことがないからです。そういうふうに複雑にできている人間に受け入れてもらいやすくするには、やはりハードウェアが重要になってくると思います。今、タブレットPCをロボットにする研究をしています。動画を再生している時にタブレット端末に手のようなハードウェアを付けて動かしてみると、実際にしゃべっている感じになって、すごくかわかったのです。単に手足を付けてキャラクター化するだけで、情報をより受け取りやすくなります。ハードウェアに依存しているところがあると、ハードウェアに頼ることはできません。今、遠隔コミュニケーションの際に、自分の代わりにロボットを用意することは実際に行われていますが、複数の場所で会議を開催すると、その数だけロボットが必要になります。コスト面で現実的ではありません。

常 はい。つえがマンホールにゼミに全盲の学生がいます。つえで歩いている姿を見ると、とてもスムーズで不自然さが全くありません。つえが彼の身体の一部となって、身体が拡張しているかのようです。日常生活の中で、つえなどの物やテクノロジーを活用されていますか。

りません。視覚を介して、別の感覚を想起させることができるのか、それはこれからの課題ですね。

感覚が欠損しても 物やテクノロジーで 補うことができる

阿部 私が担当する大学院の



言語コミュニケーション文化研究科 森本 郁代 教授
(研究分野/コミュニケーション論、会話分析、日本語教育)



当たった時の音を覚えることで、「この音がするマンホールは、あそこにあった」と場所を判断しています。これは、ものすごくアナログです。一方、私の生活はスマートフォンのおかげで圧倒的に変わりました。最近だと、Googleマップがしゃべりようになったので、ガイドヘルパーさんをお願いする必要がなくなりました。

西村 うちの娘も、声を聞いたら誰だかすぐ分かります。40人ぐらいは声で判断できます。ものすごく聴覚が鋭いです。どこかが欠損していても、テクノロジーの進歩がそれを補えるし、逆に別の感覚が研ぎ澄まされることもあるということです。

常 何かしら代替手段を使っているということでしょうね。目の代わりに人の声で誘導してもらったり、紙の本は読めないでスマホなどのテクノロジーを使ったリ。何ができないかが分ければ、それを補うための物を使えばいいのです。その部分はテクノロジーに助けられています。

森本 全盲の方の歩行訓練のビデオを見たことがあります。全盲の方は就職したり、引越したりした際に、新しい場所から駅までの道を歩いてみるのです。視覚に障があるのに、本当に見えているかのように歩きます。すぐ先にある電柱は、風の流れて分かるそうです。途中、二股になっている場所があつて、どちらに行けばいいかを健康者が説明するのですが、うまく伝わりません。見えていることを上手に説明できないのは、それが当たり前の風景になっ

てしまっているからでしょうね。

言葉だけでなく 身体を使って 相手に伝える

阿部 森本先生は身体や言葉を使ったやりとりといった観点から、コミュニケーションのよい良い形を研究されています。

森本 対面で同じ空間にいて、身体は非常に大事です。また、人はうなずきますが、これは言語を発することなく、身体を使って、自分は今聞いているということを手伝っています。最近指導した大学院生の修士論文の中に、日本語が初・中級レベルの中国人が日本人と日本語で会話をする時にどう相づちを打っているか、というものがありました。それによると、初・中級レベルでも割と正確なタイミングで相づちを打っていました。しかも、自分の理解度を示すために、相づちの際に音声の「うん」とうなずきを使い分けていました。「自分は分かっている」と、より相手に伝えたい場合は、音声で「うん」と言つて、それ以外の時はうなずくだけなのです。学習者の習得状況を

知る上で、言葉だけでなく身体的な側面も重要だと気付かされました。

山本 身体的なところでいうと、呼吸しながら話しますよね。呼吸のリズムもコミュニケーションの場の雰囲気をつくると思います。



理工学部 **山本 倫也** 教授
(研究分野/身体的インタラクション、コミュニケーション支援、視線計測)

社会的・文化的背景が 違う人と 分かり合う難しさ

阿部 「コミュニケーション」という言葉があります。いわゆる「コミュニケーション能力」のことで、学生は、就職活動が近づくと必ず「コミュニケーション力がないから心配です」「コミュニケーション力をつけるにはど



うしたらいいのですか」と言い出します。

森本 理由としては、伝えなくてはならないというプレッシャーがあるのだと思います。今は社会が流動化していて、よく知らない相手や、社会的・文化的背景が違う人とコミュニケーションをする機会が増えています。その場合、同じものを見ているつもりでもそうではないということがより起こりやすいので、コミュニケーションするためには相当の努力が必要になります。学生同士なら均質化しているので大した努力をしなくても伝わりやすい、もし伝わってなくても、まあまあとその場を収めることができます。しかし、そうではな

言葉を連呼するのではないでしょう。

山本 社会的・文化的背景が違う人とのコミュニケーションは、齟齬そごが起きやすいのですね。

森本 私は裁判の場面の会話分析をしているのですが、裁判官と裁判員との齟齬そごはものすごく起こります。裁判官は「なぜ今その質問を裁判員がするのか」分らないし、裁判員は「裁判官がなぜ自分の質問に戸惑っているのか」分らないのです。同じ事件の同じ資料を見ていても、経験があるかないかで全然見え方は違います。さらに裁判員の中には家庭の主婦もいれば、ビジネスパーソンもあり、社会的な

い場面では、視点の違いに気付いたり、視点を合わせたりしなければいけません。心地良いコミュニケーションとそうではないコミュニケーションがあることを、学生たちは分かっています、だからこそコミュニケーションという

立場や経験によっても見え方は違ってきます。このような状態でコミュニケーションする際、大切なのは外在化と共有です。自分が見ていることや考えていることを、分かったことにならないで外に出し共有し合うことが必要なのです。これは、ブライインドコミュニケーションの現場で起きていることにもあてはまると思います。

コミュニケーションに必要な 他者への想像力

阿部 裁判官と裁判員だけでなく、学生と教員の間にも齟齬そごは起こりますね。こちらは「なんでそんなことが分からないんだ?」「向こうは」なんて阿部先生はこんなことをわざわざ言っているんだ?」ということなんです。コミュニケーションは単独業務ではなく共同作業。必要なのは他者への想像力です。でも、どこかで「あの人も私と同じように見ている／思っている」と考えてしまうから、なかなか想像力を働かせることができないのです。

山本 最近の学生のコミュニケーションには、どのような傾

向がありますか。
森本 ゼミの学生たちに話し合いをさせて、その様子をビデオで撮影し、会話分析を学生自らが行っています。学生は最初は嫌がりますが、「自分ばかりしゃべっていた」「自分は相づちしか打っていないかった」と、いろいろ考えるようになります。



株式会社美キャリア 取締役 **西村 由美**さん (2006年総合政策学部卒)
(専門分野/ブライインドコミュニケーション)

究極の振り返りです。話し合いの様子を見てみると、最初から妥協点を見つけようとして、できる限り対立を避けている感じがします。違いが表面化しないように話しているから、話し合いとしては深まりません。実は、その殻を破らなければいけないということも彼らは分

かっています。だからこそ、「コミュニケーションをつけないといけない」となるのです。

自分から発信し 人と関わろうとする 努力を

阿部 コミュニケーションをめぐる環境は時代とともに変化しています。現代のコミュニケーションについて思うことはありますか。

西村 私の娘は、誰かに助けてもらわないといけない場面が数多くあります。だから自分から「助けて」と発信し、人と関わろうとします。でも、幼稚園などで他の子どもを見ていると、自分から関わろうとはしません。健常者であれば、人と関わらなくても何とかなりますから。でも、それはいざというときに発信できないのです。必要な時に自分から発信できるよう、人と関わる人間にする教育が小さい頃から必要だと思います。

山本 テクノロジーとは何かと考えると、他者への想像力に近いものがあるのかもしれない。「人は、こういう物があるはず」と想像

した結果を提供していくのが本来あるべき姿です。なおかつ、何か新しい物を作る際は、その特長や有効性をプレゼンテーションできないと認めてもらえません。外在化しなければ、物は作れないのです。まさに「コミュニケーションに必要な力がテクノロジーの進化にも必要だといえます。また、先ほど西村さんから、最近の子どもは人と関わろうとしないというお話がありました。私が、発信するためには、「足りない」と感じなければいけません。今は豊かな時代だから、みんな満ち足りている。「足りない」と感じるものが少なくなっているのかなと思いますね。

便利な一方 コミュニケーションが 制約されるSNS

常 メールングリストが開始されたころ、専用のメールアドレスに送信するだけで、そのリストに登録されている全てのユーザーに一斉送信できることに驚きました。「メールだけで、リアルタイムにこんなに大勢の人と情報交換ができるんだ」と。その範囲がさらに広がったのがSNSです。私はよく、知

らない視覚障がい者の方からリンクをもらいます。視覚に障がいがあるということ、仲間意識を持ってくださっているのだと思います。SNSは、その普及によって対面的なコミュニケーションが減ったといわれる一方で、マイノリティーの人たちのコミュニケーションにおいて、大いに活用されていると思います。

森本 SNSはコミュニケーションを形成したり、自分の経験を即時に共有できたりと、対面のコミュニケーションを超えて多数の人に影響を与えることができる便利なツールです。他方で、SNSによって「コミュニケーションが制約される部分」もあります。例えばLINEのスタンプ。自分で文章を作らなくても、スタンプを押すことによって伝わり、完結します。他人に自分の思いや意見を伝えるための苦労や工夫、また、相手の意見について理解したとか、分らなかったとか、何を伝える工夫をしなくても済みます。コミュニケーションの一部分が失われているような気がしますね。

阿部 ある時、ゼミ合宿の折

にみんなで食事に行くことになり、幹事の学生が予約している店まで案内してくれました。彼は店に着くまで、周りの景色を一瞬も見ることなく、ずっとスマートフォンの画面でGoogleマップを見ながら歩きました。それは彼にとって全然



株式会社美キャリア
ブラインドコミュニケーションファシリテーター
常 瑠里子さん (2007年総合政策学部卒)
(専門分野/ブラインドコミュニケーション)

不思議なことではないし、周りの学生も変だと思いませんでした。けれども、初めての街で、15分歩いて移動する間に、もつといろいろな経験ができたはず。Googleマップではなく、地元の人に店の場所を聞けば、何か新たな経験や触れ合いができたかもしれません。テクノロジーの活用を一概に

悪いとは言えませんが、他者とのコミュニケーションにおいては、便利であると同時にどこか制限されてしまっている部分がある。このSNSの両面性を学生たちがどう考えていくかが課題だと思えます。

共通性のない人に 勇気を持って 話し掛ける

阿部 他者とのコミュニケーションを実現するためには、どのような力をつけなければいいのでしょうか。私は学生から「コミュ力をつけるにはどうしたらいいですか」と聞かれた時、駅の自動券売機の前で困っている高齢者に話し掛けて、購入を手伝うだけでなく3分間世間話ができるかどうか試して「ごらん、と言っています。学生はすぐに「そんなの絶対無理です」と言いますが、天気の話でもいいし、着ている服の話でもいいし、昨日見たニュースの話でもいいのです。勇気と想像力を持って、話し掛けてほしいですね。若者と高齢者という最も共通性がないと思われがちな相手同士で、しかも偶然関わりを持った時に話ができ

る能力、これが大事だと思います。

西村 阿部先生のお話と重なる部分がありますが、アウエーをホームにできる力をつけてほしいですね。自分を知らない人ばかりの場所で、自分のことを理解してもらってホームにすることがです。そのためには、やはり経験を積む必要があります。客室乗務員をしていた際、「とにかくお客さまに話し掛けなさい。まずは天気の話から」と指導されました。人と関わる回数を重ねない限りはうまくなりません。

常 コミュニケーションに正解を求めないことが大切だと思います。研修の場では、「何が正解か教えてほしい」と言われることが多く、すぐに「これで駄目ですか」と聞いてきます。そうではなく、違ってもいいので、自分の考えを表現してほしい。自分の考えを表現する楽しさを覚えると、自然にコミュニケーション能力は向上するのではないのでしょうか。

山本 これからはA-の時代といわれ、例えば車の運転が自動化されています。これはビッグデータから学習した結果な

ので、自動運転の車は一番平均的な走り方をします。しかし、学生たちには平均的なものではない何か、コミュニケーションの際に発信できる中身を見つけてほしいですね。

森本 学生に向けてのメッセージは、違いを恐れないということです。人はそれぞれ違うところがあります。「僕たち一緒だよな」「僕たち仲間だよな」と言うのはいいけれど、それは、互いの違いを認めないことにつながりかねません。違いを恐れるから、ゼミで意見を言おうとしないし、知らない人が困っていても関わりを持つとうとしない。もっと勇気を持って踏み出し、自分の生活圏内にいない人とも関わってほしいと思います。

阿部 さまざまな角度からコミュニケーションについて考えることができ、とても有意義な時間でした。ありがとうございました。



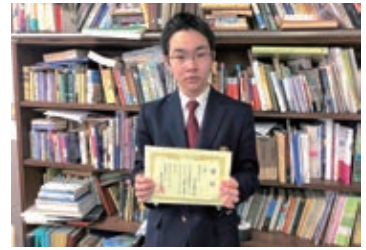
SOISがホストを務め 千里国際キャンパスで模擬国連

1月11日(金)と12日(土)、SOIS(関西学院千里国際と大阪インターナショナルスクール)が共同でホストを務める模擬国連が千里国際キャンパスで開催されました。非核化や虚報対策についての分科会および総会をしたほか、昨年9月に南シナ海で起こった中国軍艦と米軍艦の異常接近についての緊急対策を討論する総会も行いました。



日本倫理・哲学グランプリで銀賞受賞 高等部の谷口龍星さん

高等部2年生の谷口龍星さんが、2018年度の「日本倫理・哲学グランプリ」で銀賞を受賞しました。グランプリの課題として選んだのは、「最も特殊なるものが最も普遍的な意義価値を有するということは、何も芸術の作品に限ったことではない。(和辻哲郎)」で、このテーマを、ハイデガー、ユング、西谷啓治、上田閑照の本と結び付けながら、ニヒリズムとその克服を論じました。



創造アイデアロボットコンテスト全国大会に 千里国際中等部Team Scienceと中学部理科部

千里国際中等部のTeam Science(科学部)と中学部の理科部が1月26日(土)と27日(日)に水元総合スポーツセンター(東京都葛飾区)

れの機能や構造などについてアイデアを紹介し合うことで学びを深めるなど、貴重な体験を得ることができました。

で開催された「第19回創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会」の活用部門に、近畿ブロック代表として出場しました。千里国際中等部科学部は近畿大会で初優勝を果たしての出場。中学部理科部は近畿大会3位で審査委員特別賞を受賞し、中学部として7回連続の全国大会出場となりました。

生徒たちは、各地の大会を勝ち上がってきた中学生が製作したロボットと競技し、それぞ



中学部理科部



千里国際中等部Team Science

開学カプセル...④

上ヶ原移転当時の正門と図書館



1889年創立の関西学院は、今年創立130周年。また1929年の上ヶ原移転から90周年の節目の年を迎えます。写真は、上ヶ原移転当時の正門と図書館です。

初等部で作品展 児童たちが独自の世界観を表現

初等部の全児童が1学期から図画工作科の授業で制作を進めてきた作品を展示する「作品展」が1月31日(木)から2月7日(木)まで、初等部体育館で開催されました。各学年で設定されたテーマの下、自由な発想で創り上げました。児童たちは、互いの作品を熱心に鑑賞し合い、それぞれの良さを記録するなど学びを深めました。



北野、長田など4校の高校生が議論 「グローバル化する世界で生きていく君に問う」



関西学院大学は1月26日(土)、西宮上ヶ原キャンパス中央講堂で、高校生公開討論会「グローバル化する世界で生きていく君に問う—わたしたちは何を学ばなければいけないのか—」(文部科学省後援)を開催しました。EUインスティテュート関西(神戸大学・関西学院大学・大阪大学)と、大阪府立北野高等学校(SGH)、兵庫県立長田高等学校(SGHアソシエイト)、関西学院高等部(SGH)、関西学院千里国際高等部(SGH)との共催で、この4校の高校生たちが話し合いました。

「『世界の歴史的諸問題』と『教育』」をテーマに、4校から計13人の生徒が登場。關谷武司・国際学部教授の司会進行で、事前課題としていた過去のグローバル人材の功罪について、ホンジュラスやボリビアの現状など各校から二つずつの事例が発表され、何を学ばなければいけないのかについて議論を重ねました。

KGグルメ

第一厚生棟Lunch Box(神戸三田キャンパス)

唐揚げ塩ラーメン

神 戸三田キャンパスの食堂では、さまざまな種類のラーメンが食べられます(日によってメニューが異なります)。「唐揚げ塩ラーメン」の透き通ったスープは、しっかりとした塩味が唐揚げの香ばしさとマッチして美味!通常の塩ラーメンではもの足りないという人にお薦めの一品です!388円。



教育学部で17年続く通学ボランティア 小学生が感謝の会

西宮聖和キャンパスに通う教育学部生の有志が近隣の西宮市立上ヶ原小学校の児童のために17年間継続して取り組んでいる、登校時の安全確保と見送りのボランティアに対して、児童による「感謝の会」が1月11日(金)、上ヶ原小学校の体育館で開催されました。猛暑の夏も雨の日も通学路に立ち、児童とのコミュニケーションを続ける学生たちに、全校児童約900人が合唱で感謝の気持ちを伝えました。



阪神・淡路大震災メモリアル・チャペル 約180人が追悼の祈り

関西学院大学は1月9日(水)、西宮上ヶ原キャンパス・ランパス記念礼拝堂で阪神・淡路大震災メモリアル・チャペルを開催し、集まった学生、教職員、地域住民の方など約180人が追悼の祈りを捧げました。関西学院大学では、阪神・淡路大震災で、学生15人、教職員ら8人が尊い命を失いました。震災の悲劇と教訓を忘れないように、このチャペルを1996年から毎年開催しています。



人間福祉学部・林ゼミと陸上競技部 小学生を対象に「陸上×算数」教室

人間福祉学部の林直也教授のゼミに所属する学生と陸上競技部の選手が、2月25日(月)、西宮市立上ヶ原小学校の6年生を対象に、「陸上×算数」教室を開催しました。1時限目は、児童に正しい走り方や速く走るための練習を紹介。2時限目は、測定したそれぞれのタイムを使って、自分の走る速さを求める算数の授業を開きました。



学生生活に役立つ多彩なプログラム キャンパスライフABC!を開催します

新入生オリエンテーション「キャンパスライフABC! 2019」を4月5日(金)に西宮上ヶ原キャンパスで開催します。

奨学金など希望者は参加必須の説明会のほか、暮らし、学び、課外活動等々、初めての大学生活に役立つ盛りだくさんのプログラムを用意しています。新入生は各会場を自由に移動し、興味のあるプログラムに参加することができます。入学式で配られるパンフレットをよく読んで、スムーズに各会場を回れるように1日のスケジュールを組み立ててください。

問い合わせは、スポーツ振興・統括課へ。



アメフト部の試合を応援し 関西学院の雰囲気を感じましょう

新入生歓迎イベントとして、アメリカンフットボールの試合を応援する「Let's go to the Stadium!」を4月27日(土)に神戸市灘区の王子スタジアムで開催します。アメリカンフットボール部ファイターズの試合観戦に加え、多くのクラブ・サークルのパフォーマンスや体験企画を実施。課外活動に夢中な先輩たちが新入生を歓迎します。

キックオフは15時。対戦相手は法政大学オレンジ。新入生は、入学式で配布するチケットで入場できます。新入生以外もチケットは関学生協などで購入できます。

問い合わせは、スポーツ振興・統括課へ。イベントの詳細は letsgokg.comまで。



留学生との出会いと交流を コーヒーアワーを開催します

海外から関西学院大学にきている留学生や教員の方々と楽しく交流する国際交流イベント「コーヒーアワー」が4月17日(水)、西宮上ヶ原キャンパスの関西学院会館レセプションホールで開催されます。

毎回200人を超える留学生と関学生が参加し、たくさんのお会いがあり交流が繰り返されます。関学生は誰でも自由に参加でき、キャンパスにいながら国際交流を楽しめます。

詳細や今後の予定は、国際教育・協力センターへ。

- ▶日時=4月17日(水)17時15分~18時30分
- ▶場所=西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館レセプションホール
- ▶参加費=無料 ▶持ち物=学生証



学生定期健康診断を必ず受けましょう

学生定期健康診断を下記の通り実施します。所属のキャンパスで受けてください。健康診断の結果は、実習、留学、就職活動、クラブ活動等で必要になります。受けていない場合、後日、有料で医療機関を受診することになります。1年生のみならず、2・3・4年生、大学院生も必ず受けましょう。

西宮聖和キャンパス

教育学部2・3年生、聖和短大2年生 4月2日(火)

教育学部1・4年生、聖和短大1年生、編入生 4月3日(水)

時間 9時10分～11時5分、12時50分～15時30分

※学年、コース、性別により受付時間が決められています。学内掲示、パンフレット、ホームページ等で確認してください。

場所 西宮聖和キャンパス体育館

西宮上ヶ原キャンパス

女子 4月8日(月)～12日(金)

男子 4月15日(月)～19日(金)

時間 9時30分～11時15分、12時45分～15時45分

場所 G号館地下

神戸三田キャンパス

女子 4月8日(月)、9日(火)

男子 4月10日(水)～12日(金)

時間 9時30分～11時15分、12時45分～15時30分

場所 神戸三田キャンパス体育館

読者アンケート & プレゼント

関学ジャーナルのアンケートにご協力ください。ご協力いただいた方の中から抽選で5名様に「Hankyu Densha×関西学院コラボグッズ(ボールペン1本、クリアファイル1枚、マスキングテープ3種類)」をプレゼントします。右記QRコードからアンケートにお答えください。締め切りは2019年6月21日(金)。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの発送以外では利用いたしません。

関学ジャーナルへのご意見・ご感想はWEBでも受け付けています。▶関学ジャーナルご意見・ご感想フォーム URL→<http://www.kwansei.ac.jp/form/kgjm.html>

関西学院大学ならではの奏楽奉仕 チャペルオルガニストを募集します

チャペルオルガニストは、各学部のチャペルでオルガン奏楽の奉仕をする学生オルガニストのことです。関西学院のキリスト教主義教育において重要な役割を果たしています。採用学生は4年間、専門のオルガン講師に学内のパイプオルガンで個人レッスンを受けることができます。また、春のコンサートや秋の発表会など日頃の練習の成果を披露する場もあります。関西学院大学ならではの奉仕活動に奮って応募してください。またスプリング・コンサートも開催します。ぜひご来場ください。



チャペルオルガニスト募集

▶応募期間=4月1日(月)～25日(木)

▶オーディション=4月27日(土)

▶募集要項・応募用紙の入手方法



①大学ホームページからダウンロード(QRコードからもアクセスできます)

教育・研究 大学図書館→宗教センター→オルガニスト募集

②電子メール

organist@kwansei.ac.jp宛てに、所属学部、氏名を書いたメールを、添付ファイルが受信可能なメールアドレスから送信してください。そのメールアドレスに、募集要項と応募用紙を添付して返信します。

説明会

▶日時=4月17日(水)、19日(金) 12時50分～13時20分

▶場所=西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

スプリング・コンサート ※入場無料

▶日時=4月16日(火)、18日(木) 12時50分～13時25分

▶場所=西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

問い合わせ・資料請求は、宗教センター(TEL0798-54-6018、organist@kwansei.ac.jp)へ。神戸三田、西宮聖和両キャンパスについても同じです。

Present



Questionnaire

パソコン
URL ↓

<https://www.kwansei.ac.jp/kgj/>

スマートフォン



数字でみる関学

関西学院にはさまざまなオリジナルグッズがあります。2018年は、どんなグッズがよく売れたのでしょうか。大学生協(西宮上ヶ原キャンパス)での関学グッズの種類別売れ筋ランキングを紹介します。

関学オリジナルグッズの売れ筋



関学グッズジャンル別売れ筋 2018年1月1日~12月31日

	文具	雑貨	衣類	食品
1位	クリアホルダー ^a	壁掛カレンダー ^b	スウェットパンツ(三日月) ^c	モロゾフチョコレート ^d
価格	100円	400円	3,900円	540円
売上数	1,442	1,233	282	1,062
商品の特徴など	透明タイプと不透明タイプが5色ずつ	1月始まりの壁掛けタイプ	表地は平編み、裏地はバイル状の起毛	冬季限定のまろやかチョコ
2位	3色ボールペン ^e	卓上カレンダー ^f	発泡Tシャツ(エンブレム) ^g	モロゾフクッキー ^h
価格	280円	400円	1,900円	540円
売上数	927	788	239	919
商品の特徴など	クリップの所に三日月マークが入ったオリジナルペン	4月始まりの人気商品	マークが浮き上がったデザインが特徴的	リーフタイプの年間定番商品
3位	リングノート ⁱ	マグネット缶バッジ ^j	スウェットパンツ(エンブレム) ^k	神戸風月堂ゴーフル(時計台) ^l
価格	400円	270円	3,900円	500円
売上数	586	310	140	569
商品の特徴など	40年以上前から販売。オールドファンには懐かしいロングセラー商品	裏面が磁石になった三日月、楯、エンブレムの3種類	ウエストの内側にサイズ調整可能なひも入り	時計台の写真が印刷されたかわいい缶入り

※価格は全て税込みです。



関学グッズをWebで購入!

関学グッズは大学生協のホームページからも買うことができます。

<http://www.kgcoop.jp/goods/>



Hankyu Densha×関西学院 コラボグッズ発売中!

関西学院大学と阪急電車のコラボレーショングッズが好評発売中です! ボールペンや付箋、クリアファイルやマスキングテープなど、かわいさと実用性を兼ね備えたオリジナルグッズ計9商品。大学生協などで販売しています。



“Every day, Every way”を信念に試行錯誤を重ねる毎日



シアトルの街並みとマウントレーニア、エリオット湾



職場のBoeing社エバレット工場にて

卒業後、愛知県の自動車会社へ入社し、7年間の調達業務を経て、国産初のジェット旅客機MRJ (Mitsubishi Regional Jet)プロジェクト要員募集を機に2010年に現会社の航空宇宙部門へ転職。主にBoeing機種、MRJの材料調達に従事した後、2018年よりアメリカのシアトルに駐在しています。

ワシントン州最大の都市であるシアトルは、Boeing等の航空宇宙企業やAmazon、Microsoft、Starbucksの本拠地があり、近年成長著しい経済都市であると同時に、オリンピック国立公園やマウントレーニア等豊かな自然に恵まれた自然観光都市の一面も備えています。私はこの地での業務ミッション「当社とBoeing社との懸け橋となる」の下、同社との契約交渉や部品・材料の納入支援、コスト改善活動等に携わっており、Challengingな場面の連続に頭を悩ませながらも「Every day, Every way」を信念に試行錯誤を重ねる毎日です。

在学中は、創立5年目の学部であることを活かして、SCS (Student and Campus Supporter) や、ビジネスコンテストを仲間と立ち上げる等、歴史を学生の立場から創ることを意識し、またそれらを柔軟に受け入れてくれる環境でした。自分で仕事を一から創り出すことが求められる現在においても当時の経験が活かしていると実感しています。

世界にはさまざまな価値観があり、それらを尊重し協力して物事を成し遂げていくには「多様性を理解する柔軟性」と「妥協せずブレない判断基準」の両方が求められますが、それらを習得できる土壌が関学にはあります。ぜひ主体的に経験を重ね、在学中に確固たる自分軸を築いていただければと思います。皆さまの有意義な学生生活を心から応援しております。

協定校紹介

ウィットワース大学 Whitworth University

ウィットワース大学は、西宮市の姉妹都市、ワシントン州スポケーン市にあるリベラルアーツカレッジで、1890年にキリスト教長老派によって設立されました。1991年以降、聖和大学(現教育学部)の協定校であり、関西学院大学とは2013年3月に学生交換協定を締結し、学生交換を活発に行っています。

教員1人当たりの学生数11人、30人未満の少人数授業が全体の88%という恵まれた教育環境の中で、スクールモットーである「精神と心の教育」が展開されています。国際教育も充実しており、学生数約2,300人のうち、46%の学生が在学中に留学プログラムに参加。また、2000年以降、計35人がフルブライト奨学金留学生として海外で学んでいます。グローバルな学びを通して文化的コンピテンシーの高い学生を育成することでも高く評価されています。

洗練されたれんが造りの校舎が点在する81万平方メートルの自然豊かな美しいキャンパスには、勉学、レクリエーション施設が整っており、関学生の留学先として最適です。





大学図書館ホームページでは、開館日・閉館時間、図書館のニュースの確認やOPAC、Webデータベースなどの情報検索ツールを使うことができます。



大学図書館を活用しよう!

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。大学ではレポート作成や研究をする上で多くの図書・資料を使うことが欠かせません。大学図書館の使い方やポイントを紹介します。

- ▶ 大学図書館への入館、図書の貸出には学生証が必要です
- ▶ 学部生は10冊まで14日間借りることができます(参考図書、新聞、雑誌、DVD等は館内で利用できます)
- ▶ 大学図書館は西宮上ヶ原キャンパス大学図書館、西宮聖和キャンパス図書館、神戸三田キャンパス図書メディア館の3館です(所属キャンパス以外の大学図書館も全て利用できます)
- ▶ OPAC(蔵書検索システム)で図書の検索と予約、取り寄せ、貸出期間の延長ができます
- ▶ 授業のある期間の平日は、8時50分から22時(西宮聖和キャンパス図書館は21時)まで開館しています
- ▶ 大学図書館の利用や図書・資料の探し方などについて、質問・相談できるレファレンスカウンターがあります

- ▶ 学術書だけでなく、小説などの文庫本、旅行ガイド、映画のDVDも所蔵しています
- ▶ 履修登録やレポート執筆にも使用できるパソコンがあります
- ▶ 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館、神戸三田キャンパス図書メディア館では、館内で使用できるノートパソコンの貸し出しサービスを行っています
- ▶ 電源用コンセントのついた閲覧机もあります
- ▶ 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館、神戸三田キャンパス図書メディア館には、グループでの学習や研究のためのグループ閲覧室があります
- ▶ コーナーの紹介や新サービスの情報などを、大学図書館ホームページ、公式Twitterでお知らせしています



大学図書館ホームページ
<https://library.kwansei.ac.jp/>



@KG_Lib

関西学院大学図書館コミュニケーションキャラクター
 関学図書館のなかまたち



教職員の新刊

 <p>Webでつながる ソーシャルメディアと社会/心理分析 土方嘉徳 著 サイエンス社</p>	 <p>消費者理解に基づくマーケティング 感覚マーケティングと消費者情報消化モデル 須永努 商学部教授 著 有斐閣</p>	 <p>江戸の思想闘争 山泰幸 人間福祉学部教授 著 KADOKAWA</p>	
<p>Webでつながる ソーシャルメディアと社会/心理分析 土方嘉徳 商学部教授 著 サイエンス社</p> <p>私たちが普段から利用しているソーシャルメディアですが、いったい社会にどのような影響を与えてきたのでしょうか?人々が実世界で見たものや体験したことをスマートフォンから投稿することで、社会で何が起きつつあるのか、消費者の間で何がトレンドなのかなどが分かるようになりました。本書では、ソーシャルメディアの種類と歴史を紹介し、ソーシャルメディアを用いた社会イベントの検出と人の心理の推定について説明します。</p>	 <p>よくわかる バイオインフォマティクス入門 藤博幸 理工学部教授 編著 講談社</p>	 <p>維新支持の分析 ポピュリズムか、有権者の合理性か 善教将大 法学部准教授 著 有斐閣</p>	
 <p>石干見の文化誌 遺産化する伝統漁法 田和正孝 文学部教授 著 昭天堂</p>	 <p>なるほど!心理学面接法 米山直樹 文学部教授 著 佐藤寛 文学部准教授 共編著 北大路書房</p>	 <p>高齢社会と教会 第52回神学セミナー 関西学院大学神学部 編 キリスト新聞社</p>	 <p>現代商法入門 第10版 近藤光男 法学部教授 編 有斐閣</p>

※本データは、これらの書籍が刊行された当時のものです。

聖書に聞く



院長 舟木 讓

平和を実現する人々は、幸いである、
その人たちは神の子と呼ばれる

マタイによる福音書 5章9節

今

回の聖句は、イエスが
群衆に向けて山上で
行った説教の冒頭で語られた
言葉の一つです。ここで「実
現する」と訳されている言葉
は「創造する」という意味も
あり、「平和」は常に積極的に
「創り出す」ものであると理
解できます。

だれもが「平和」であると
感じるには個人と個人の関
係も、個人と個人が所属す
る組織（会社や学校等）の
関係も、さらには異なる信
仰、民族、国家の関係もす
べてが円滑で、互いの存在
とその多様性が尊重される
ことが必要です。現代はイ
ンターネットの発達によって、
SkypeやLINE等を
使用すれば映像も含めて会
話や対話等、時と場所を選ぶ
ことなく実行することが可

能となつていきます。また翻訳
機の発達で言語の壁がなく
なる日もすぐ近くにきてい
ます。互いを理解し、多様性
に満ちた豊かな世界に出会
うことで、より「平和」で豊か
な世界を「創り出す」ための
情報交換が以前に増して格
段に容易になっています。

しかし、私たちを取り巻く
世界は「自国中心主義」の標
榜と民族差別や性差別等の
「構造的暴力」を容認する
ような流れが加速しています。
こうした状況の中で、私たち
は改めて「平和の実現と創
造」が不断の努力なしには不
可能であるという端的な事
実に立ち返り、そのことを一
人ひとりに向けられた問いと
して受け止め、今私らがなすべ
きことを見出し、実行する勇
気を共有したいと思います。

編集後記

関学ジャーナルがついに…A4サイ
ズになりました！デザイン変更をしな
がらの企画立案、取材、執筆。さらに、
作成期間中にインフルエンザにもか
かってしまい想定外のお休みをいた
だくなど、いつもより締め切りにハラ
ハラしながらの制作となりましたが、た
くさんの方にご協力いただき無事に
完成しました！（りよ）



関西学院大学 Facebook

関西学院大学の身近なニュース、キャンパス風景、
動画などを紹介。英語版ページもますます充実。「い
いいね！」をして関西学院大学の情報をゲットしよう。



日本語版



英語版



関西学院大学 Instagram

関西学院大学のキャンパスや授業風景、学生
の活動の様子など、さまざまな瞬間を写真や動
画で紹介！友達が出ているかも。



アカウント名 関西学院大学 / Kwansai Gakuin University



kwanseigakuinuniversity



「いいね！」1889件
kwanseigakuinuniversity.

関西学院大学の公式Instagramです💖
学生たちの普段の様子や美しいキャンパス風景を発信🍀
気軽にフォローしてください😊❤️

#関西学院大学
#関学
#KGスナップショット
#KGキャンパス
#kwanseigakuinuniversity

Follow us!

